

第 5 期神奈川県観光振興計画の一部修正について

1 一部修正の趣旨

現行の「第 5 期神奈川県観光振興計画（令和 5 年 3 月）」（以下「計画」という。）は、令和 5 年度から 8 年度までの 4 年間で計画期間として、次回改定は令和 8 年度に予定している。

現在、計画期間の 2 年目ではあるが、計画推進に係る指標及び推進体制に変更が生じた部分について修正する。

2 修正内容

(1) 【その他参考指標】「満足度」の数値目標の変更

県では、「観光客消費動向等調査」と「外国人観光客実態調査」のデータを使用し、計画を推進するための指標として「満足度」を設定している。

令和 4 (2022) 年から、この指標の基となる調査の満足度の評価段階を、5 段階から 11 段階に変更したため、これまでの評価段階との整合を図る必要が生じた。

この指標は、観光振興計画の上位計画である「新かながわグランドデザイン実施計画（令和 6 年 3 月）」の「プロジェクト 5 観光・地域活性化」具体的な取組 A 「観光の振興」の K P I 「観光客満足度」と同じ指標であり、上位計画において、評価段階の変更に伴う目標値について、80%を下回らないものとして置いたため、観光振興計画においても同じ目標値に修正する。

<計画 p53>

項目	実績				目標			
	2019 年	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年	2024 年	2025 年	2026 年
「大いに満足した」と回答した割合	67.9%	69.7%	63.2%	<u>77.6%</u>	70 80%	70 80%	70 80%	70 80%

※ 神奈川県「観光客消費動向等調査」、「外国人観光客実態調査」及び観光庁「共通基準による観光入込客統計」のデータを加工して作成
 ※ 2021 年の実績は調査を秋季のみ実施したため、参考値
 ※ 2022 年以降の調査では、満足度を 0～10 の 11 段階評価に変更しており、8～10 を「大いに満足した」と同等とした。

参考資料 1：新かながわグランドデザイン実施計画（抜粋）

(2) 計画の推進体制の変更

国では、観光地域づくりを推進する司令塔として、DMO (Destination Management Organization: 観光地域づくり法人) の形成を促しており、本県では、令和5年3月に、県域全体で活動するDMOとして、公益社団法人神奈川県観光協会が地域連携DMOとして登録された。

そのため、県では、観光振興を進める上で、DMOが持つ専門性、民間的手法などを活かすことで、より高い効果が見込まれるものについては、令和6年度から段階的にDMOに委ねることで、県域全体における観光振興について、県とかながわDMO (神奈川県観光協会) との役割分担を行っている。こうした観光振興における役割分担を計画に反映させるため、計画 p77 の「11 計画の推進体制」を修正する。

資料 2-2 : 「11. 計画の推進体制」新旧対照表 (案)

参考資料 2 : 令和6年第1回神奈川県議会定例会

国際文化観光・スポーツ常任委員会報告資料 (抜粋)

3 今後のスケジュール

- ・ 令和6年10月 第2回観光審議会 (予定)
- ・ 令和6年12月 計画修正案を文化スポーツ観光常任委員会に報告
- ・ 令和7年1月以降 計画を一部修正・公表